

## 有望素材シート(21年度追加検討項目)

資料5

『地域アクションプラン』検討過程での有望素材の洗い出し

市町村名	嶺北4町村	素材名	木質バイオマス
		関連素材	

現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>①嶺北地域林地残材活用促進協議会（事務局：嶺北林業振興事務所）（平成21年4月28日設立）で協議           <ul style="list-style-type: none"> <li>・嶺北地域で間伐等により発生する林地残材の活用を目指し、関係者で勉強会を開始した。</li> <li>・同協議会は、先進地の視察を含め、8月中旬までに6回開催した。</li> <li>・嶺北地域への加工施設の設置等が検討されている。</li> <li>・畜産用の敷料に使用するオガ粉が不足しており、確保が課題となっている。</li> </ul> </li> <li>②製材工場で人工乾燥用の木屑焼きボイラーの導入の動きが見られる。</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・嶺北地域における関係者の合意形成</li> <li>・林地残材搬出・集荷システムの構築</li> <li>・畜産用のオガ粉の確保</li> </ul>
今後の展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化対策や外材輸入の不安定化などにより、嶺北地域に加工施設の設置等が実現すれば、製紙用や燃料用として、嶺北産材の利用が進むと見込まれる。</li> <li>・畜産用のオガ粉の不足が心配され、対応の検討が必要である。</li> </ul>

※ 『素材名』欄は、「ナス」、「柚子」、「サバ」などの個別品目のほか、「木質バイオマス」、「地場産品のブランド化」などといった取り組みを記入していただいて結構です。

### 「有望素材」を活かした具体的な取り組み（某）

#### 『地域アクションプラン』における具体的な取り組み案

取り組み名	木質バイオマスの利用拡大の取組（仮称）
関係市町村名	嶺北地域4町村

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・嶺北地域での加工施設の設置等による木質バイオマスの利用の拡大と林業の活性化</li> <li>・地域内へのオガ粉供給の確保と木質バイオマスボイラーやストーブ等の導入の推進</li> </ul>
事業主体等	<p>【事業主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間事業者等</li> </ul> <p>【関係機関】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・嶺北地域町村・森林組合、素材生産事業体、自伐林家、高知県等</li> </ul>
スケジュール	<p>(H20:)</p> <p>H21:</p> <p>H22:</p> <p>H23以降:</p>
総事業費等	<p>総事業費 (内訳 国: 千円 (うち21年度 県: 市町村: 千円) その他: )</p> <p>想定する支援事業（補助金名称、人的支援の内容、その他）</p> <p>国: 県: 人的支援: その他:</p>
備考	

※ 記入できない項目は空欄で結構です。その場合、「今どういった状況で、いつ頃までに整理ができる見込みか」を、備考欄に記入してください。

## 有望素材シート（21年度 追加検討項目）

『地域アクションプラン』検討過程での有望素材の洗い出し

市町村名	嶺北地域 4 町村	素材名	農業
		関連素材	

現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>担い手の高齢化や後継者不足、農業生産構造等の脆弱化の進む中、農業産出額の維持、新規就農者の育成確保、耕作放棄地の解消等が喫緊の課題となっている。</li> <li>官農のノウハウや販路等を持つJAが支援し設立するJA出資型農業生産法人を設立し、活動することにより、これら課題の解消に取り組むことが期待されている。</li> <li>平成21年8月19日、嶺北地域において、関係者からなるJA出資型農業生産法人設立検討委員会が設立された。</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係者・機関等の合意形成</li> <li>法人的安定的な経営基盤の確立</li> </ul>
今後の展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成22年度上期での法人設立を視野に入れ、JA出資型農業生産法人設立検討委員会での協議を進めることとしている。</li> </ul>

※ 【素材名】欄は、「ナス」、「柿子」、「サバ」などの個別品目のほか、「木質バイオマス」、「地場産品のブランド化」などといった取り組みを記入していただいても結構です。

「有望素材」を活かした具体的な取り組み(※)

### 『地域アクションプラン』における具体的な取り組み案

取り組み名	J A出資型農業生産法人による地域活性化の取組（仮称）
関係市町村名	嶺北地域 4 町村

事業の概要	<p>J A出資型農業生産法人の設立により、作業受託、農業経営、利用事業等の事業が考えられ、各事業により次の効果が期待できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作業受託等を行うことによる農家経営の継続</li> <li>遊休農地の解消と優良農地の確保・継承による農業経営</li> <li>新規就農者等の研修受け入れによる担い手の育成</li> <li>法人事業の多角化による雇用の場の創出</li> </ul> <p>※ 事業内容については、今後、具体的に検討していくこととなる。</p>
事業主体等	<p>【事業主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>J A土佐れいほく、嶺北地域 4 町村</li> </ul> <p>【関係機関】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>J A高知中央会、各町認定農業連絡協議会、高知県</li> </ul>
スケジュール	<p>(H20:)</p> <p>H21: J A出資型農業生産法人設立検討委員会での検討</p> <p>H22: J A出資型農業生産法人の設立。同法人による事業展開。</p> <p>H23以降: J A出資型農業生産法人による事業展開</p>
総事業費等	<p>総事業費 千円 (うち21年度 千円)      (内訳 国: 県: 市町村: その他: )</p> <p>想定する支援事業（補助金名称、人的支援の内容、その他）</p> <p>国:      県:      人的支援:      その他:</p>
備考	

※ 記入できない項目は空欄で結構です。その場合、「今どういった状況で、いつ頃までに整理ができる見込みか」を、備考欄に記入してください。

## 有望素材シート（22年度追加検討項目）

『地域アクションプラン』検討過程での有望素材の洗い出し

市町村名 → 嶺北地域各町村	本山町	素材名 関連素材	白髮山
-------------------	-----	-------------	-----

現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>四季折々の表情を持ち、貴重な地質を含む地域であり、優位性を持つ地域資源であるが、十分に活かしきれていない状況である。</li> </ul>
経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>本山町では、町制施行100周年の記念事業の一つとして、白髮山を地域資源として活用する取り組みを検討することとしている。</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジオパーク等の認定を目指す等の取り組み案も出ているが、核となる活動母体がまだ明確でない。</li> <li>他町村の地域資源と連携した取り組みの検討</li> </ul>
今後の展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>白髮山の活用とともに、他町村との地域資源との連携も含め、交流人口を広げる。</li> </ul>

※ 『素材名』欄は、「ナス」、「柚子」、「サバ」などの個別品目のほか、「木質バイオマス」、「地場産品のブランド化」などといった取り組みを記入していただいて結構です。

### 「有望素材」を活かした具体的な取り組み（実）

『地域アクションプラン』における具体的な取り組み案
取り組み名：白髮山を活用した交流人口の拡大による地域活性化の取組（仮称）
関係市町村名：本山町

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒノキ、シャクナゲ、その他高山植物や白骨化したヒノキ林、また地質的には蛇紋岩を見ることのできる白髮山を核に、他の地域資源とも連携し、交流人口を拡大する仕組みをつくり、地域の活性化を図る。</li> </ul> <p>※ 事業内容については、今後、具体的に検討していくこととなる。</p>
事業主体等	<p>【事業主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>未定</li> </ul> <p>【関係機関】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本山町、四国森林管理局、その他（今後呼びかけ）</li> </ul>
スケジュール	<p>(H21:)</p> <p>H22:</p> <p>H23:</p> <p>H24以降:</p>
総事業費等	<p>総事業費 千円 （うち22年度 千円）      (内訳 国： 県： 市町村： その他： )</p> <p>想定する支援事業（補助金名称、人的支援の内容、その他）</p> <p>国：      県：      人的支援：      その他：</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年は、本山町をはじめ関係者で活動の母体づくりに取り組み、嶺北地域における他の資源との連携も視野に入れた仕組みづくりを検討していく。</li> </ul>

※ 記入できない項目は空欄で結構です。その場合、「今どういった状況で、いつ頃までに整理ができる見込みか」を、備考欄に記入してください。

## 有望素材シート(22年度 追加検討項目)

『地域アクションプラン』検討過程での有望素材の洗い出し

市町村名 → 境北地域各町村	土佐町	素材名 関連素材	早明浦ダム
-------------------	-----	-------------	-------

現状 経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>早明浦ダムは、ブラックバス釣りその他で人気があり、地域においても活用したい地域資源であるとの声もあるが、十分に活かしきれていない状況である。</li> <li>土佐町雇用創造協議会が、国の地域雇用創造実現事業の採択を受け、その取り組みの一つとして、「さめうら湖を活用した観光プランの調査研究」を行っている。(平成22年度までの事業)</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業実施主体や事業内容等、事業展開の仕組みがまだ明確となっていない。</li> <li>他町村の地域資源との連携の検討</li> </ul>
今後の展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>土佐町雇用創造協議会において取り組んでいる「さめうら湖を活用した観光プランの調査研究」等も参考に、早明浦ダムの活用を具体化する。</li> <li>早明浦ダムを一つの核にして、境北地域の資源が連携する取り組みに結びつける。</li> </ul>

※ 『素材名』欄は、「ナス」、「柚子」、「サバ」などの個別品目のほか、「木質バイオマス」、「地場産品のブランド化」などといった取り組みを記入していただいて結構です。

### 「有望素材」を活かした具体的な取り組み(案)

#### 『地域アクションプラン』における具体的な取り組み案

取り組み名	早明浦ダムを活用した交流人口の拡大による地域活性化の取組(仮称)
関係市町村名	土佐町

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>早明浦ダムを核に、境北地域の他の資源とも連携し、交流人口を拡大していく仕組みをつくり、地域の活性化を図る。</li> </ul> <p>※ 事業内容については、今後、具体的に検討していくこととなる。</p>
事業主体等	<p>【事業主体】 ・ 未定</p> <p>【関係機関】 ・ 土佐町雇用創造協議会、早明浦ダム湖面利用者協議会、土佐町、その他(今後呼びかけ)</p>
スケジュール	<p>(H21:)</p> <p>H22:</p> <p>H23:</p> <p>H24以降:</p>
総事業費等	<p>総事業費 (内訳 国: 千円 (うち22年度 県: 千円) 市町村: その他: )</p> <p>想定する支援事業(補助金名称、人的支援の内容、その他) 国: 県: 人的支援: その他:</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度は、主に土佐町雇用創造協議会、早明浦ダム湖面利用者協議会、土佐町等を中心に、境北地域における他の資源との連携も視野に入れた仕組みづくりを検討していく。</li> </ul>

※ 記入できない項目は空欄で結構です。その場合、「今どういった状況で、いつ頃までに整理ができる見込みか」を、備考欄に記入してください。